

# 平成 29 年第 3 回山田町議会定例会

## 一般質問通告の要旨

一般質問は、9月6日（水）に順位1～5番を、7日（木）に6～7番を行う予定です。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	7番 尾形 英明	1 国の工事や 県の工事に対 する町の関与 について	現在山田町内において国の工事で豊間根橋上部工工事や県の工事で宮古・山田線の改良工事が行われております。国の工事の橋りょう工事には、歩道が両側にありますが橋を過ぎた「びはん」側の歩道は、途切れています。計画段階の話し合いで歩道設置を国に要望できなかったのか。また宮古・山田線の石峠橋付近のガードの幅員など将来性を考えていない断面だ。町からの要望や聞き取りが行われていないようだが、将来計画など協議しながら施行するべきと思うが当局の考えをお伺いします。
		2 幼稚園と保 育園の統合に ついて	かねてより幼稚園と保育園は、国の管轄の違いからその利用の在り方について論議されてきました。町内の子供たちが置かれている状況を見ると、幼稚園と保育園双方の課題を考慮しながら統合等の環境の整備を進めるべきと考えるが、当局の考えをお伺いします。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	7番 尾形 英明	3 台風10号で災害査定を受けた場所の復旧工事と単独事業の施工時期について	災害査定を受けた現場がまだ手のついていない所があるが原因は何か。また単独工事は、何カ所を考えているのか工事場所と施工時期についてお伺いします。
		4 患者輸送車等の増便について	県立山田病院が、昨年9月に入院機能を持って再開院しました。入院機能がなかった震災後の仮設病院は、訪問診療を中心とした医療を提供してきました。県立山田病院の再開に伴い、今年4月から訪問診療の見直しが行われた、その結果、訪問診療から外来での受信に変更になった患者もいるとのこと。そういった方々の通院の足の確保が必要と思われる。そのため患者輸送車等の増便を望むが、当局の考えをお伺いします。
		5 豊間根地区の排水路整備について	豊間根地区排水路整備計画は八千代地区から勝山地区にかけての計画と思うが幹線ルートだけでなく枝線の整備も考えた計画を望むが、現在の事業の進捗状況は。
2	1番 阿部 幸一	1 町有地について	現在民間に貸付けしている町有地は何カ所あり、それぞれ何年契約で貸しているのか。事業者別に面積、単価、金額など詳しく説明せよ。
		2 退職した町職員の再就職について	役場を退職した職員の再任用が目立つが内容について詳しく示せ。また補助金交付団体への再就職もあるが町内の人材不足が原因か詳しく示せ。
		3 一般会計当初予算について	平成29年度の予算は359億5,000万円、自主財源は218億5,000万円で全体の60.8%、そのうち基金繰入金は197億1,000万円で構成比は54.8%、平成28年度より37億8,000万円減である。平成30年度はどのように考えているか説明せよ。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
2	1 番 阿部 幸一	4 ごみの収集 運搬について	平成 17 年 3 月 25 日の一般廃棄物（ごみ）収集運搬業務委託に係る入札を行った理由及び経過を説明せよ。
		5 町債について	平成 29 年度末の町債残高見込み額は約 93 億円のようにだがどのように考えているか。
		6 小学校の統合について	教育委員会の考えでどのような形がいいか数年くらい内部検討して、山田町の教育委員会の色を出してほしいと思うがどうか。
		7 要支援者のサービスについて	今年 4 月に介護保険から市区町村事業に移行した軽度の要介護についてどのように考えているか。
3	11 番 菊地 光明	1 町民グラウンドについて	6 月議会において、施設の原形復旧が原則であることから元の状態に復旧するよう、県と協議してまいります。との回答を得たが原形復旧の詳細について示せ。
		2 仮設住宅集約について	応急仮設住宅の集約状況が見えてこないが、計画どおりに集約は進んでいるのか。団地ごとに進行状況を示せ。また、予定より遅れている団地があればその理由と対処方針を示せ。
		3 東日本大震災の災害復旧について	震災から 6 年が過ぎ各課においては災害復旧に努力していると思うが、各課において災害復旧事業に該当するが申請しなかった案件はあるのか、各課ごとに詳細を示せ。また、その理由も示せ。
		4 町有地について	現在民間に貸付けしている町有地は何カ所あるのか。貸付面積、坪単価、貸付金額等詳しく示せ。また、今後の貸付予定面積と金額についても示せ。
		5 小中学校について	出生者の減少に伴い 5 年後、10 年後の小中学校の配置計画についての検討をする時期ではないのか。そこで伺う。 (次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質問要旨
3	11 番 菊地 光明	5 小中学校について (つづき)	<p>現在当町の複式学級は何校の何クラスか。複式学級率はいくらか。これは岩手県全体と比較すればどの位置に該当するのか。また、5年後、10年後を見据えた場合の比較はどうか詳しく示せ。</p> <p>中学校の問題についても、5年後、10年後の生徒数を見据えた計画に入るべきと思うが、5年後、10年後の山田地区と豊間根地区の生徒数についてどのように把握しているのか示せ。</p>
		6 山田駅について	<p>陸中山田駅について、線路等の整備が進んでいることは見えるが肝心の駅舎の整備が見えてこない。現状の整備状況と完成までの行程について詳細に示せ。</p> <p>特にも同じ境遇にありながら隣の大槌町では駅舎のデザイン総選挙などを実施して町民に見える形で進んでいるが当町の考え方はどうか。</p>
		7 山谷地区集会所について	<p>町民総合運動公園ラグビー・サッカー場の建設も始まりハード面が見えてきた。今後はソフト面として合宿の誘致が必要と思う。そこで将来的に合宿所や避難所として活用が期待される集会所を山谷地区に建設する計画はないか。</p>
		8 選手強化について	<p>県においては、7月25日いわて障がい者スポーツ強化指定選手に当町出身の阿部友里香選手を指定した。指定選手が国内外に遠征する際、選手と介助者にそれぞれ1人当たり最大20万円の支給方針のようである。このような指定方式や支給は厳しい練習をしている選手本人に対しても励みになると考えるし、町民に夢と希望を与える選手としてさらなる競技力の向上を目指してもらうために必要があると思うが町の考えを示せ。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
3	11 番 菊地 光明	9 指定管理者 制度について	鯨と海の科学館の再開館については、 喜ばしいことである。については震災前か ら実施することに議決していた指定管 理者制度について、その後どうなってい るのか伺う。
4	3 番 佐藤 克典	1 冷害対策に ついて	<p>8月の県内の天候は低温や日照不足 に見舞われた。8月18日付けの新聞報 道によると3日から16日の2週間は曇 りや雨の日が続き、本町の日照時間はわ ずか3.2時間、平年比の4.1%と県内で 一番少なく、降水量は312ミリと平年の 3倍以上を記録したとのことである。</p> <p>この長雨、低温により多くの農作物が 減収となっている。とりわけ本町の基幹 作物である水稲においては生育の遅れ が顕著となり障害不稔やいもち病の多 発が懸念され、いわゆる冷害は避けられ ない状況にある。このことは稲作農家、 特にも大規模に作付けを行っている農 家にとっては死活問題である。</p> <p>については異常気象対策本部等を設置 し、今後の対策を講ずるべきと考えるが いかがか。</p>
		2 台風10号に よる被災箇所 の復旧状況に ついて	<p>県内に大きな被害をもたらした台風 10号の襲来から1年が経過した。</p> <p>本町では岩泉町や宮古市ほどの被害 はなかったものの水産、建設、農林関係 合わせて6億8,000万円ほどの被害を受 けた。あれから1年経つが、町道等に おいて未着工の被災箇所が多く見受け られる。着工の遅れは入札不調など様々 な要因はあるとは思うが、これからの台 風シーズンを迎えるに当たり、大雨によ る被害が拡大する恐れがあることから 早急に工事着手を図られたい。未着工箇 所の発注計画、完成時期について伺う。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
4	3番 佐藤 克典	3 三陸沿岸道路開通後の経済対策について	<p>現在、盛んに工事が進められている三陸沿岸道路の宮古・山田間は今年中、また2、3年後には全線が開通予定と聞いている。このことにより、物流等においては仙台等、大都市への移動時間や輸送費が削減され、生産の効率性が向上することで、より一層の利便性が図られる。一方では、多くの人々が目的地まで三陸沿岸道路を利用することにより、本町での県内外からの消費が落ち込むことが懸念される。</p> <p>これらを解消するために四季を通し観光を軸とした様々な施策が必要と思われるがいかがか。</p>
5	8番 関 清貴	1 町有地の利活用について	<p>震災復興の町づくりのため利活用が期待される主な町有地及び町有施設について次のことを伺う。</p> <p>(1) 御蔵山は津波襲来時に避難場所として多くの命を救ったところであった。本町の歴史を語るときにあの場所は役場として、公民館として、図書館として町民に利用され、親しまれたところであり、又、震災を風化させることなく後世に伝えるためにも大切に守らなければならないところであると考え。この御蔵山を本町の震災メモリアルパークとして整備し、復興のシンボルとする考えはないか。</p> <p>(2) 八幡町の旧県立山田病院については、仮設店舗として利用していた金融機関等が本設に移るなど復興に向け町づくりは進んでいるが、跡施設の今後を見据えた利用計画はいつ頃をめどに検討するのか。</p> <p>(次のページへ)</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
5	8番 関 清貴	1 町有地の利 活用について (つづき)	(3) 新たな消防署の工事は急ピッチで 進められているが、現存の消防施 設、跡地の利用はどのように考えて いるか。
		2 復興後の産 業振興につい て	復興後の産業の振興策は、町づくり にとって重要な施策であると考え次 のことを伺う。 (1) 危険区域の国道沿いの町有地は主 に産業用地として考えているよう だが、賃貸等の条件はどのようにな っているか。また、そのことは町民、 事業者等に情報提供しているか。 (2) 海底が見える観察船で震災復興が 進んだ山田湾を中心とした海岸線、 カキ、ホタテ養殖棚の水中の様子に 主眼を置いた震災復興クルーズを マリンツーリズムとして新たに考 え、宿泊施設と連携し滞在型観光に 結び付けるなどして交流人口を増 やし、震災復興を町内外に発信して 町の活性化を図るための観光事業 を考えられないか。 (3) まちなか交流センターの利用開始 からもう少しで1年を迎えようと している。交流センターの利用の活 性化は周辺の商店街等のにぎわい となることから、利用しやすい施設 とするため施設の利用申請を役場 に出向くことなく直接施設ででき ないか。また、老人クラブ、子供会 や自治会等が利用する場合に利用 料免除規定を他の公の施設と同じ にする考えはないか。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
5	8番 関 清貴	3 教育環境について	<p>(1) 学校の統廃合について教育委員会では、地域、父兄に対して丁寧な説明をして進めるということであるが、町づくりを進める上で10年後、20年後の本町の教育行政、子供の教育環境を考え、町長部局と教育委員会で学校の適正配置について協議を行うなどの体制を整えて進めているか。</p> <p>(2) 町立山田南小学校の校庭周辺のフェンスは老朽化して腐食が見られる。敷地内の応急仮設住宅は、10月までに退去し、その後撤去するというのを聞いているが、応急仮設住宅のフェンスは頑丈で新しいことから腐食が甚だしい学校のフェンスの箇所を利用することができないか。廃棄処理する資源の有効活用を図れることから検討すべきであると考えているかどうか。</p>
6	6番 木村 洋子	1 山田病院の医師の退職について	<p>山田病院の医師が8月末で退職されるということだが、医師不足の中、大変残念なことである。医師が1名減ったことにより山田病院の医療体制はどうか。医師は補充されるのかどうか。退職される医師は、長い間、当町の地域医療に貢献され、とりわけ震災後の訪問診療に尽力された。町民から信頼も厚く医師の退職を惜しむ声が数多く聞かれる。退職には相当の事情があったと推測するが、町として医師を引き止めるため最大限努力したのかどうかを問う。</p>
		2 医療費窓口負担の免除について	<p>被災者の医療費窓口負担の免除が、本年12月末日で打ち切られる予定である。本町の復興はまだ道半ばであり、仮設住 (次のページへ)</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
6	6番 木村 洋子	2 医療費窓口負担の免除について (つづき)	宅から出られないでいる被災者もいる。被災者にとって経済面、健康面はもとより、精神面も支えられているこの制度を来年も継続すべきであると考え。 町の考えを問う。
		3 被災者の住まいの再建と支援の在り方について	(1) 仮設住宅の空室の状況はどのようになっているのか。戸数と割合は。 (2) 住まいの意向未定世帯はどれくらいあるのか。決めきれないでいる理由は何か。 (3) 意向未定世帯に対し支援はどのように行っているか。 (4) 仮設住宅に残っている被災者に対して、住まいの再建が決まっていれば3人以上で暮らしている世帯には空室を提供し、仮設住宅を出るまでの短い間だけでもゆったりと暮らしてほしいと考えるが、町の考えを問う。
		4 宇名田地区の道路の安全確保について	豊間根宇名田地区のJR山田線鉄橋下の道路は、カーブが急で見通しが悪く交通事故の危険もあるので改善が必要である。 町としてJRに申し入れをし、見通しが良くなるようにしてもらい地域の交通安全を確保すべきと考える。町の考えを問う。
7	5番 田老 賢也	1 町ホームページの改善について	町ホームページについて、トップ画面は昨年の改良で大分見やすくなった。しかし内容や管理手法について、現状はまだ問題があると認識している。ホームページの更新や内容の充実、管理について今後どのように行っていくのか。
		2 山田第3団地の土砂災害対策について	昨年9月議会において、山田第3団地の土砂災害対策について尋ねたが、その (次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質問要旨
7	5番 田老 賢也	2 山田第3団地の土砂災害対策について(つづき)	後の経過は。近年は全国各地で異常な降雨が発生しており、山田町でも当事者意識を持って安全確保に取り組む必要があると思うがどうか。
		3 山田町総合戦略の進捗について	山田町総合戦略の「主要な戦略」について、平成28年度中に検討を終了し、できるだけ早い時期に実施可能な部分から順次進めていくとの内容であった。現時点での進捗状況は。